回覧

ちぶむらごみ通信 第3号 2025年10月

日頃よりごみの分別について、ご協力ありがとうございます。 環境への負担軽減や衛生環境改善に向けて、知夫村のごみ処理 の情報提供をして参ります。



ごみを減らして資源を活かす



リサイクルってなんだろう?

ごみの「リサイクル」とは、そのままでは価値のない廃棄物を 資源として再利用し、価値のあるものに再生させることです。

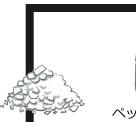
知夫村の一般ごみの中で、リサイクルごみに該当するのは「カン・びん・ペットボトル」「家電リサイクル対象品」です。

例:ペットボトルのリサイクル

有機物

(価値のあるもの)







ペットボトル・衣類・絨毯など





廃棄物 (ごみ)

海士町の清掃センターに運ばれたペットボトルは、洗浄・不要物を外した後、圧縮され、リサイクル施設に運ばれます。その後ペットボトルは細かく砕かれ、熱で溶かされる等して、新しい製品に生まれ変わります。

ゴミを減らし、限りある地球の資源を活かすため、ごみの分別について、引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

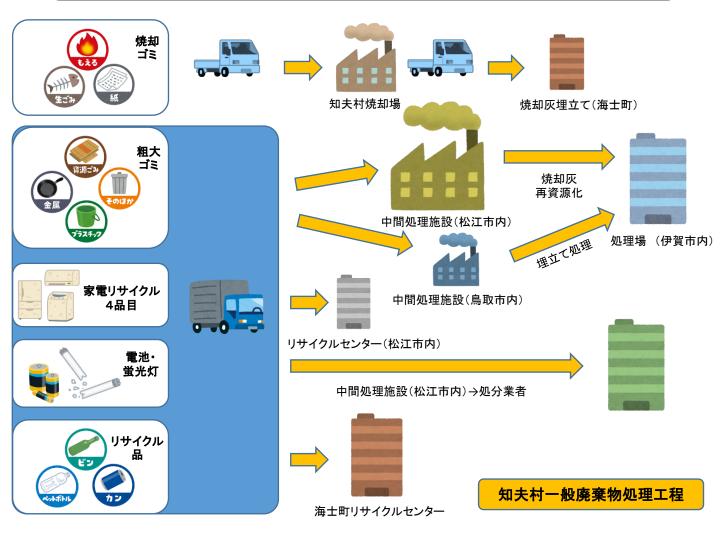
裏面へつづく

知夫村役場 地域創生課

電話 08514-8-2211 (平日8:30~17:15)

知夫村で回収したごみはどこへ行くの?





粗大ごみも、中間処理施設で再資源化されています。

【資源化できる粗大ごみの代表例】

段ボール・雑誌・金属類・小型家電・硬いプラスチック類・繊維・木材

自分で燃やしたり、埋めたり、捨てたりせずにルールに従って 「粗大ゴミ」「大型粗大ゴミ」として正しくごみ処理しましょう。



粗大ごみの処理方法で 不明な点があれば 役場 地域創生課まで お問合せください!

知夫村役場 地域創生課